

「評価基準」

項目	基準	評点	
1. 企画内容の評価 (45)			
事業目的との整合性	事業の趣旨を的確、適切にとらえた企画か。 (チェックポイント) ・事業の趣旨を理解した提案であるか。 ・県内各地の地域づくりに貢献する内容であるか。 ・集客力があり、将来的に自走可能な内容を目指しているか。 イベント内容が今後継続して行われるような提案であるか。 ・出演者や制作スタッフ等、幅広い層の参画が期待できるネットワークを有し、提案に反映しているか。 等	20	45
企画内容の創造性	事業や広報の企画内容について、創造性に富んだ魅力的な内容となっているか。 (チェックポイント) ・県民と関係者が興味を持つような新たな視点での提案があるか。 ・様々な広報媒体を活用し、より多くの人が情報を入手できるような工夫がなされているか。 ・他の企画には見られない創造的なものがあるか。 等	15	
企画内容の妥当性	県のイベントに相応しい品位があり、現実的な提案であるか。 (チェックポイント) ・信頼性や品位が感じられるか。 ・事業に対する良好なイメージを発信できるか。 ・企画に無理がなく、実現可能か。 等	5	
その他の評価	その他、特に評価に値する点があるか。 (チェックポイント) ・斬新な工夫など特筆すべき点があるか。 等	5	
2. 実施体制等の評価 (55)			
実施主体の適格性	本業務が遂行可能な人員体制と計画性を有しているか。 (チェックポイント) ・人員の確保や体制は十分と思われるか。 ・無理が無く且つ円滑な計画を示しているか。 等	20	55
イベントの開催実績	十分な実績を持ち合わせているか。 (チェックポイント) 過去3年間に行政機関や民間企業のイベント開催実績があるか。	15	
経費の妥当性	見積額は妥当か。 (チェックポイント) ・内訳の額が適正であるか。 等	20	

※最低基準点は、参加審査員全員分の持ち点を合計した点数の5割とする。